男声合唱団

所沢メンネルコール

TOKOROZAWA MÄNNERCHOR

第39回定期演奏会

～歌は心の喜び～

2026年 6月7日(日)

所沢市民文化センター ミューズ アークホール

12：45開場　13：30開演

指揮　西下航平・服部陽介・三宅洋一　　ピアノ　大下さや香

口笛演奏　柴田晶子

◆川の歌
最上川舟唄／美しき碧きドナウ／アムール河の波
シェナンドー／川の流れのように

◆男声合唱とピアノのための「みゆき歌　心の旅路」(源田俊一郎編曲)
昔から雨が降ってくる／宙船／ヘッドライト・テールライト

◆男声合唱とピアノのための「新しい歌」[改訂版](信長貴富作曲)
新しい歌／うたをうたうとき／君歌えよ
鎮魂歌へのリクエスト／一詩人の最後の歌

◆西部劇名曲集(宇田川安明編曲)
荒野のメドレー／ボタンとリボン／Medleyロウレン
遥かなる山の叫び声／GIANT／美しい朝／OKLAHOMA

入場料　1,000円／学生無料　**全席自由**

チケット／ミューズチケットカウンター
04-2998-7777
「窓口での直接販売のみ、電話予約は出来ません」
当日券／アークホール入口

お問合せQRコード

所沢市「音楽のあるまちづくり」 推奨イベントです

後援：所沢市・所沢市文化振興事業団・所沢市合唱連盟・埼玉県合唱連盟・日本男声合唱協会

お問合せ：鈴木　090-3310-5307　尾山　080-3027-6410　　ホームページ　https://www.tokomen.jp/

所沢メンネルコール

第38回定期演奏会より

指 揮：西下 航平

1992年宮城県生まれ、石川県育ち。
東京音楽大学作曲指揮専攻を卒業後、同大学院作曲指揮専修修士課程修了。管弦楽から室内楽、オペラ、合唱に至るまで幅広い編成の作編曲作品があり、出版・CD収録曲多数。

2021年2月には自身初の管弦楽付きオペラ「歌劇　幕臣・渋沢平九郎」が初演され、NHKをはじめとする各種メディアに取り上げられるなど好評を博した。

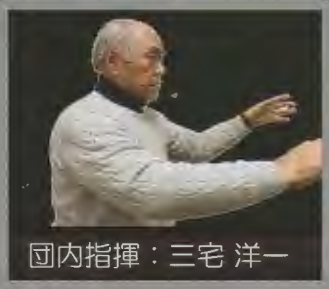
ズーラシアンブラス契約作編曲家、和歌山県合唱連盟外部理事。

客演指揮：服部 陽介

国立音楽大学声楽科卒業、静岡大学大学院修了。
北海道旭川市での高校時代に合唱と出会い、大学時代に指揮者としての道を志し、現在に至る。ルネサンスから現代までの宗教音楽を中心に、邦人作曲家の合唱組曲等様々な作品の指揮を行ってきた。東京都多摩地区を中心に多くの合唱団の指導を手掛け、透明で奥行きの深い響きを作り上げていく手法は多くのファンを魅了している。

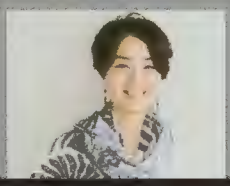
海外での聖堂演奏会やミサ奉仕の経験も多く、グロリア少年合唱団海外演奏旅行に帯同。フランス、スペイン、ポルトガルを歴訪し絶賛を博した。

昭和音楽大学大学院講師



団内指揮：三宅 洋一

北海道函館市で出生。
福岡大学法学部卒。同大入学直後に男声合唱団「メールハーモニー部」に入部。
3年生より学生指揮を務める。
同大卒業後、一社会人として合唱とは無縁の生活を送るも2010年に所沢メンネルコールに入団。
2012年よりトコメンの団内指揮者を務め、現在に至る。



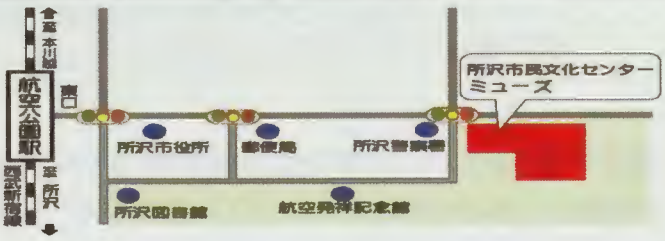
口笛奏者：柴田 晶子

秋田県秋田市出身、埼玉県さいたま市育ち、北海道大学経済学部卒業。
「音楽としての口笛」を世に広めるべく、数少ないプロ奏者として活動を行っている。
国際口笛コンクールにおいて、2010年(中国)／2012年(アメリカ)の二度、女性成人部門で総合優勝を果たす。
近年は同コンクールの大会審査員を務め、また2014年には最も活躍した口笛奏者に贈られる「Entertainer of the Year」を受賞。

ピアノ：大下 さや香

ドイツ国立ベルリン芸術大学ピアノ科卒業。
イエルク・デームス、クラウス・ヘルヴィヒ、マーティン・ヒュース各氏に師事。
帰国後は、人の心に沿った演奏を目指し、歌とのアンサンブルを中心に活動しつつ、ミュージカルやジャズピアノの分野にも活動の場を拡げている。
現在、「所沢メンネルコール」「リーダーターフェルシルヴァーナー1995」「東京都庁主税局都税事務所合唱団」などの専属ピアニスト。

・未就学児童のご入場はご遠慮ください。又、花束などの贈り物は固くご辞退申し上げます。

所沢市民文化センター　ミューズアークホール
埼玉県所沢市並木一丁目9番地の1

【徒歩】西武新宿線『航空公園駅』東口より約10分
【バス】西武新宿線『航空公園駅』東口より約3分
『文化センターミューズ』下車